

ワーキング部会での検討内容（介護人材不足）

資料1-1

課題	解決策
人材紹介業者への金銭的負担が大きい	採用強化と待遇向上の周知
資格取得の自己負担が大きい	補助制度の周知強化と資格創設
退職者が続いている事業所に対する対応のなさ	事業所支援と離職防止対策
退職者を出さない事業所に対する恩恵のなさ	離職要因の検証と補助制度の課題
市外への人材流出	市外流出の原因分析と対策検討
退職者へのリサーチ不足	退職理由のアンケート実施
補助金の効果不明	補助金周知と効果検証
介護の仕事の魅力が示されていない	相談体制とSNS活用支援、地域連携イベントの実施
補助金制度の利用の少なさ	補助要件維持と周知方法改善
介護職の賃金が低い	
ライフワークバランスの良い職場、柔軟な職場環境	介護職員交流会の開催支援、環境整備への支援
メンタルヘルス、相談ができる体制	相談窓口の設置と周知強化
客観的なデータがない	アンケートの実施

地域共生会議提案施策（介護人材不足）

【アンケート】

実施目標期間

短・中・長

資料1-2

1.課題の背景	介護サービス事業所における人材不足が深刻化しており、利用者ニーズに対する提供体制の確保が困難になってきている可能性がある。市としては人材不足の実情を把握するため、事業所ごとの採用状況・離職率、教育訓練等の状況を把握して対策を講じる必要がある。
2.提案施策の目的	市内の 介護人材の実態を把握 した上で、課題を解決をするための対策を実施することで、採用・定着の促進と人材の質の向上を図り、介護サービス提供の継続性を確保する。
3.提案施策の内容	市内の 介護サービス事業所を対象 に、現状の採用・離職状況からの人材不足の実態、勤務形態・給与や教育訓練、職場環境の改善等の実施状況を把握する。
4.提案施策の対象者	市内の介護サービス事業所。
5.期待される効果	介護の人材不足の実情把握を行い、適切な対策を実施することで 就業者の増加と離職者の軽減 を図る。
6.経費が必要と思われる項目	特になし。
7.施策実施後の検討課題	実施の時期や頻度、対象事業所の選定、アンケートの具体的な内容、回答負担の軽減、配布と回収方法、結果のフィードバック方法の検討等。

地域共生会議提案施策（介護人材不足）

【ポータルサイト】

1.課題の背景	<p>逗子市では高齢者人口が増加する一方、介護サービス事業所における人材不足が深刻化している。介護人材の確保と定着のためには、次のような取組が必要となっている①普及啓発の強化：多くの人に介護の仕事やその魅力を知ってもらう②幅広い情報発信：介護職を目指す人はもちろん、潜在的な関心層にも届く情報提供を行う③現職員への支援：すでに働いている職員が働き続けられるようなサポート体制を整備する。</p>
2.提案施策の目的	<p>①逗子で介護の仕事をすることの魅力を発信する②人材の採用と就労を総合的に支援する場をつくることで、市内の介護サービス事業所への就労者を増やす③介護の仕事をしている人たちのサポートをすることで、長く働いてもらえるような環境をつくる。</p>
3.提案施策の内容	<p>市が情報発信のポータルサイトをインターネット上で運営（業務は委託）する。サイトでは逗子市で働く魅力の発信、イベント・研修の紹介、事業所紹介（写真や動画）、求人と応募のマッチング、事業所向け研修情報、介護職員向け相談窓口や交流の場など介護に関する情報を一元的に提供する。</p>
4.提案施策の対象者	<ul style="list-style-type: none"> ・ 仕事を探している人。 ・ 逗子で働きたいと思っている人。 ・ 介護の仕事を探している人。 ・ いま介護の仕事をしている人。
5.期待される効果	<p>①市内外の求職者への普及啓発・情報発信により、市内介護サービス事業所への就労者を増やす。 ②相談窓口や交流の場などのサポート体制の充実により、現職の介護職員の離職率を低減する。</p>
6.経費が必要と思われる項目	<p>ポータルサイトの構築、運営・維持管理のための費用。</p>
7.施策実施前後の検討課題	<p>具体的な内容の検討。介護の職能団体や介護サービス事業との連絡調整・連携。施策予算の立案。委託業者の選定・委託。効果測定と評価。</p>

地域共生会議提案施策（介護人材不足）

【資格取得】

1.課題の背景	介護職に就くために介護職員初任者研修の資格を取得しようとする際、受講料の負担が大きいことから、資格取得を断念してしまう人がいる。このため、介護職の求人に応募する人が増えず、人材不足の一因となっている。
2.提案施策の目的	資格取得時の経済的負担を軽減することにより、介護職への就業のハードルを下げ、 介護人材の確保・拡大 を図る。
3.提案施策の内容	市が主催する 介護職員初任者研修を実施 （実施機関は委託）する。 受講費用を軽減 することで受講者の確保を図り、資格取得後は市内の介護サービス事業所への就職を促す。また、オンライン等受講しやすいような受講形態も検討する。
4.提案施策の対象者	新たに介護職の仕事に就業するために資格を取得したいと思っている人。 ※市内の介護サービス事業所に勤務したい人を優先。
5.期待される効果	介護職の資格取得者を増やし、加えて市内介護サービス事業所で就労してもらうことで、市の 介護人材不足の解消 を図る。
6.経費が必要と思われる項目	研修実施機関への委託費。
7.施策実施前後の検討課題	具体的な費用負担や受講方法等の検討。施策予算の立案。実施機関の選定・委託。研修終了後の就労のサポート。

受講料
無料

はじめての介護職を応援！！

介護職員初任者研修

& 就職支援

専門相談員が
しっかり
サポート！



- ✓ 介護のしごとにチャレンジしたいが不安・・・
- ✓ 自分に合う施設を相談しながら決めたい
- ✓ 自分のペースに合わせて働きたい

対象者

介護未経験者で研修参加決定後相模原市内の介護施設等に就職を希望する方
(※市外在住の方も応募可能です。)

定員

各コース 24名

受講料

無料 ※別途テキスト代5,500円(税込)は自己負担になります。

研修日程

8月コース 令和7年 8/1(金)～9/29(月)
10月コース 令和7年 10/16(木)～12/8(月)

研修会場

湘南国際アカデミー(相模大野校)

相模原市南区相模大野7-24-10 2F
※小田急線相模大野駅より徒歩3分



応募期間

8月コース 令和7年 5/15(木)～7/18(金)
10月コース 令和7年 5/15(木)～10/3(金)

応募の流れ



【お問合せ&お申込み】

相模原市就職支援センター ☎042-700-1618

(HP)



相模原市緑区橋本6-2-1シティ・プラザはしもと内(イオン橋本店6F) 月～金 ※祝日除く(8:30～17:00)